島根県立大学
地域政策学部　地域政策学科
地域づくりコース

令和９年度（2027 年度）
総合型選抜（自己推薦）

小論文

【解答時間　９０分】

以下の注意事項をよく読んで指示に従うようにしてください。
指示に従わない場合は、不正行為と見なしますので、注意してください。

1. 解答開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。許可なくこの問題冊子を開いた場合は、不正行為と見なします。
2. 解答時間は９０分です。
3. 試験問題は、１ページから４ページにあります。解答開始の合図があった後、問題冊子を確認し、印刷不鮮明な箇所等があった場合は、直ちに申し出てください。
4. 解答用紙は２枚あり、問題冊子とは別になっています。解答は指定された解答用紙の解答欄に横書きで記入してください。
5. 受験番号、氏名は２枚の解答用紙の所定欄すべてに記入してください。
6. 問題冊子の余白を下書きに利用しても構いません。
7. 試験時間中の退出はできません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

第１問　次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

（出典：小田切徳美『農山村は消滅しない』岩波新書、岩波書店、2014 年 12 月、77-80 ページ）

※なお、作問のため前後を省略した。また本文中の引用文献の記載は省略した。

問 1 下線部（A）は、なぜそのような傾向が出てきたのか。本文の内容をふまえ 400 字以内であなたの考えを書きなさい。

問 2 下線部（B）の弊害を取り除くためには、どのような制度変更が必要か。50 字以内で答えなさい。

問 3 下線部（C）の地域づくりの「守り」と「攻め」とは、どんな特徴があるのか、それぞれ 50 字以内で説明せよ。

第２問　次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

（出典：竹端寛『福祉は誰のため？』、ちくまプリマー新書、2025 年 9 月、195-198 頁）
※なお、作問のため文章の一部を省略した。

問 1　本文を読み、「聞く」と「聴く」の違いを「他者性」というキーワードを用いて、200 字程度で説明しなさい。